

# 群馬県立小児医療センター うりやまだより

2025vol. 2



## ★Contents★

1. 登録医大会のお知らせ
2. 第2回群馬県女医会賞受賞
3. 群馬クレインサンダーズ辻選手  
スリーピース活動
4. 感染対策室 コラム
5. 地域連携室活動報告



## \* お知らせ \*

### 登録医大会開催します。

登録医の先生方には平素より大変お世話になり感謝致しております。

令和7年11月5日(水)にホテルラシーネ新前橋3階ロイヤルオーキッドにて、  
令和7年度群馬県立小児医療センター登録医大会を開催いたします。

内容については、登録医の皆様からの御紹介の現状や、当院部長の長沼純子医師(内分泌科)及び  
大隅麻貴子医師(歯科)による最近の取り組みについて発表等を予定しております。

登録医大会後は懇親会を開催いたします。

登録医の皆様には案内状を送付させていただいておりますので、詳細については案内状をご参照ください。

ご参加を心よりお待ちしております。

日時：令和7年11月5日(水) 18時45分～

場所：ラシーネ新前橋

発行 群馬県立小児医療センター

〒377-8577 渋川市北橋町下箱田 779 番地

TEL:0279-52-3551(代表)

TEL:0279-52-4000(予約専用)

TEL:0279-52-7171(地域連携室)

Fax:0279-52-7333

URL:<https://cmc.pref.gunma.jp/>



## 血液腫瘍科部長・鏑木多映子医師が 第2回群馬県女医会賞を受賞！

本年6月に、当院血液腫瘍科部長の鏑木多映子医師が  
第2回群馬県女医会賞（医学研究奨励賞）を受賞しました。  
受賞の対象となった研究内容等を含めご挨拶させていただきます。



この度、第2回群馬県女医会医学研究奨励賞を受賞させていただくことができ、大変恐縮ではありますがこの場をお借りしてご挨拶させていただきます。

本賞は群馬県内の女性医師による医学研究奨励賞は女性による医学研究の奨励、人材育成支援のため設立されたものです。

私は群馬大学小児科の血液グループに所属し、2018年から当院血液腫瘍科で勤務させていただいており、同年より群馬大学社会人大学院に入学し小児急性骨髄性白血病の予後因子について研究をまいりました。小児白血病では白血病細胞が持つ特性や治療反応から低リスク、中間リスク、高リスクにリスク分類を行い、リスク分類に応じた化学療法と造血幹細胞移植を組み合わせた治療がなされます。

これまでに治療成績は大きく向上していますが、小児急性リンパ性白血病の80-90%が治るとされる一方、小児急性骨髄性白血病ではいまだに30-40%の方が再発や死亡に至る難治性疾患です。より適切な層別化治療のため、新規の予後因子の同定を進める必要があると考えられます。大学院ではRAS経路という細胞増殖に重要なシグナル伝達経路に関する遺伝子と予後の関連についてまとめ学位を取得しました。その後、UBTFという遺伝子の遺伝子内縦列重複変異(UBTF-ITD)が小児AMLの予後不良因子である可能性について論文報告しました。

まだまだ臨床に研究に未熟な状態であり受賞は身に余る思いですが、光栄に感じております。現在二人の子供を育てながら慌ただしい日々を過ごしていますが、一人でも多くの患者様に役立てるよう、日々の診療や研究業務に邁進できればと考えています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

血液腫瘍科部長 鏑木多映子

# 群馬クレインサンダーズ 辻直人選手から 寄付をいただきました。



試合で3ポイントシュートを1本成功させるごとに3333円を積み立て、その資金を病気で長期入院している子どもたちや児童養護施設にスポーツ用品や学習用具として寄付する活動です。

2024-25シーズンに決めた3ポイントシュートは127本。これで積み立てた42万3291円に試合会場でファンから寄せられた募金35万9527円が加わり、総額78万2818円を群馬県立小児医療センターへ寄贈品・寄付金としていただきました。



辻直人さん  
コメント

この度はスリーピースの活動として群馬小児医療センターの皆様、受け入れてくださり誠にありがとうございました。また、実際に子供達と触れ合う時間を作ってください、会話もできたことでこの活動を通じて知り得たことや、もっと多くの方に伝えたいと改めて痛感しました。

いつも思うことは、僕が皆さんの力になりたいと思っていますが、こうして実際に子供達と会うと逆に僕が力を貰えます。もっともっと頑張らないとな、頑張りたいと思わせてくれます。このような想いを僕だけでなく、一緒にこの活動を実施してくれる選手を引き続き増やせるように尽力して参ります。

またご支援してくださっている企業様も少しずつ増えてきていますのでより多くの方とスリーピースを普及していきたいです。最後になりますが、オープンハウスアリーナ太田にて募金をしてくださった皆様もありがとうございました。皆様の想いが子供達の力になっています。2025-26シーズンもスリーピースの活動を続けていきますので、今後も引き続きご協力頂ければと思います。

辻直人選手、関係者の皆様、  
ありがとうございました。

サイン入りユニフォーム  
は院内に飾らせていた  
できます。

子どもたちが使うおままごと  
キッチンや、プロジェクター等  
をいただきました。

子どもたちもご家族も  
とても喜んでました。



# 感染対策室コラム はじめました。 VOL.1



感染対策室室長 清水彰彦

## 1. 百日咳に注意しましょう -最近また増えています



今年も百日咳の流行がみられています。百日咳は、数週間にわたって咳が続く感染症で、特に**ワクチン未接種の乳児では重症化しやすく**、生後2か月未満の赤ちゃんでは死亡例も報告されています。

日本では、百日咳を含む5種混合ワクチンを**生後1歳までに4回**接種することになっていますが、それ以降に追加接種の機会はありません。そのため、小学校に上がる頃には免疫が低下し、**学童や成人が感染して家庭内に持ち込むこと**で、乳児に感染してしまうリスクがあります。

治療には、これまでアジスロマイシンなどの**マクロライド系抗菌薬**が使われてきましたが、近年、これらの薬が効かないマクロライド耐性百日咳菌(MRBP)の報告が増えています。マクロライド耐性菌が広がったことが、感染拡大の原因となっている可能性があります。

## 2. 診断と治療は早めに



百日咳は、初期には風邪のような症状(カタル期)から始まり、次第に発作的な強い咳(レプリーゼ)や、咳き込んだ後の嘔吐といった典型的な症状が現れます。

診断には、**細菌培養・抗体検査・迅速抗原検査・遺伝子検査**などがあり、当院では主に遺伝子検査を用いています。必要に応じて、抗体検査などを併用することもあります。

治療は、**発症から1~2週間以内の早期**に抗菌薬を開始することで、症状の軽減と周囲への感染拡大防止が期待できます。第一選択薬はアジスロマイシンですが、耐性菌が疑われる場合や重症例では、**ST合剤など別の抗菌薬**を使用することもあります。

## 3. 予防のためにできること



百日咳は**ワクチンで予防可能**な感染症です。生後2か月から接種可能な5種混合ワクチン(DPT-IPV-Hib)を、スケジュール通りに接種することが大切です。

生後2か月未満の赤ちゃんはワクチンがまだ接種できないため、**周囲の大人がワクチンを受けておくこと**が重要です。特に、妊婦が**妊娠中に三種混合ワクチンを接種**することで、抗体が胎児に移行し、生まれてくる赤ちゃんを百日咳から守ることができます。

当院でも妊婦さんへの接種を推奨していますが、**現在ワクチンの供給が不足しており、希望する全員に接種できない状況**が続いています。

## 4. 院内での百日咳流行を防ぐために



当院のような小児病院で百日咳が流行すると、**重症化リスクの高い患者さんへの影響が大きくなります**。そのため、医療従事者が百日咳に対する抗体を保有していることが望まれます。

当院では今年度より、**職員への百日咳ワクチン接種を進めています**。現在はワクチン不足のため全職員には行き渡っていませんが、今後も接種を進めてまいります。

# 地域医療連携室の地域訪問

## ～新規開拓編～ その2

地域連携の強化を目的に県内の巡回・挨拶を継続しています。  
今回は、前橋のクリニックを訪問しました。

つるこうじ小児科内科  
TSURUKOJJI PEDIATRICS INTERNAL MEDICINE



### つるこうじ小児科内科様

小児科、内科、外科クリニックです。  
前橋市鶴光路町にあり、前橋南インターの北側  
近隣にはコストコやIKEAもあります。

現在は、クリニックでの診療をされていますが  
今後は、訪問診療も開始される予定だそうです。

当院に通院中の在宅療養中の患者さまへの  
協働支援についてのお願いや、診療相談、  
情報共有等、ご相談させていただきました。

ホール中央には  
円形の太い柱が目  
を引きます。木の香  
りが広がっています。



院長 黒岩実様



今後も連携先への巡回やご挨拶に伺いたいと思います。  
新規登録医へのご依頼をさせていただき、地域との連携強化を進めていきたいと思っておりますので、  
よろしくお願いいたします。

地域医療連携室長：野村 滋  
社会福祉士：瀬下明日香  
在宅療養支援担当看護師長：鈴木清恵

群馬県立小児医療センター 外来診療予定表

(令和7年10月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金	備考
総合診療科	午前	野村 滋 森田 孝次	鈴木 江里子 椎原 隆 (外来点滴治療)	道和 百合 鈴木 江里子	村山 悦子 鈴木 江里子 (外来点滴治療)	鈴木 江里子 清水 彰彦	
	午後	川島 淳 長沼 純子	桑原 幸佑 椎原 隆	鈴木 多映子 清水 彰彦	渡辺 美緒 長沼 純子	清水 有紀 森田 孝次	
神経内科	午前	椎原 隆(第1・3・5週) 鈴木 江里子(第2・4週)	清水 道和 百合 有紀(第1・3・4週)	渡辺 美緒	清水 有紀	椎原 隆	
	午後	渡辺 美緒	道和 百合		椎原 隆(第1週) 森田 孝次(第2・3・4・5週)		
循環器科	午前	池田 健太郎 中島 公子		池田 健太郎 浅見 雄司		中島 公子(第1・3・5週) 福田 雅弘 佐々木 祐登(第2・4週)	
	午後	池田 健太郎 (13:00~15:00) 浅見 雄司 (13:00~15:30)	下山 伸哉	下山 伸哉 (13:00~14:30) 池田 健太郎 (13:30~15:00)		中島 公子 (第1・2・3・5週 13:00~15:30) 移行期支援外来 (第4週 13:00~16:00)	
血液腫瘍科	午後	桑原 幸佑	鈴木 多映子	河崎 裕英 (14:00~) 川島 淳 (13:30~)	村山 悦子 (14:00~) 外松 学 (13:30~)		
腎臓内科	午後		丸山 健一(第1・3・5週) (13:30~16:00) 池内 由果(第2・4週)		池内 由果 (第1・3・5週)		
アレルギー・リウマチ科	午前			滝沢 琢己(第1・3・5週) (13:30~14:00; 再診 14:00~14:30; 初診) 清水 真理子(第2・4週) (13:00~13:30; 初診)	アレルギー外来 (13:00~14:00; 初診)	山田 佳之(第2・4週)	
	午後	清水 真理子 (13:00~13:30; 初診)	野村 滋			清水 真理子(第1・3・5週) 山田 佳之(第2・4週)	
感染症科	午前		清水 彰彦		清水 彰彦		
	午後		清水 彰彦				
一般外科	午前		術前検査・術後外来 入院前診察 山口 岳史	外科再診(第1・3週)	術前検査・術後外来・入院前診察 新規患者枠(第1・3・5週) 西 明(第2・4週) (9:30~)		
	午後		小西 健一郎 新規患者枠			西 明	
心臓血管外科	午前			岡村 達 畑岡 努 小中 英樹 (何れも10:00~)		岡村 達 畑岡 努 小中 英樹 (何れも10:00~)	
	午後			岡村 達 畑岡 努 小中 英樹		岡村 達 畑岡 努 小中 英樹	
形成外科	午前	浜島 昭人 (9:30~11:00; 初診) 佐々木 淑恵 (9:30~11:00; 初診)				佐々木 淑恵 (9:30~10:30; 初診)	
	午後	浜島 昭人 佐々木 淑恵 中野 京 (13:00~16:00)				浜島 昭人 佐々木 淑恵 中野 京 (13:30~16:00)	
整形外科	午前	浅井 伸治 /富沢 仙一		浅井 伸治 /富沢 仙一 (午前:再診、午後:初診)		浅井 伸治	
脳神経外科	午後					板橋 悠太郎(第4週) (14:00~16:00)	
総合周産期母子医療センター	午前		井上 文孝(第2週) (新生児・退院支援)				
	午後	丸山 憲一 鈴木 浩太		小泉 亜矢 中尾 真理子	丸山 憲一 小柳 晴加	市之宮 健二 清水 祐基(第1週) 松野 早紀(第2週)	
産科	午前	産科医師(再診)	産科医師(初診+再診)	産科医師(再診)	産科医師(再診)	産科医師(再診)	
	午後	産科医師(初診) (14:00~16:00)	産科医師(初診) (14:00~15:00) NIPT外来	産科医師(初診) (14:00~16:00)	産科医師(初診) (14:00~16:00) NIPT外来	産科医師(初診) (14:00~16:00)	
胎児心臓外来	午前					循環器科医師	
胎児超音波 スクリーニング外来	午前	産科医師	産科医師	産科医師	産科医師	産科医師	
母乳外来	午前 午後			助産師			
麻酔科	午前		麻酔科医師		麻酔科医師	麻酔科医師	
	午後	麻酔科医師(術後)	麻酔科医師(術後)		麻酔科医師(術後)	麻酔科医師(術後)	
放射線科	午前			桑島 成子	桑島 成子	桑島 成子	
遺伝科	午前		山口 有	山口 有(予約:医師のみ)	山口 有(予約:医師のみ)	山口 有(予約:医師のみ)	
歯科・障害児歯科	午前	木下 樹 大隅 麻貴子 佐藤 璃奈	木下 樹 大隅 麻貴子 佐藤 璃奈	木下 樹 大隅 麻貴子 佐藤 璃奈	木下 樹 大隅 麻貴子 佐藤 璃奈	大隅 麻貴子 佐藤 璃奈 木下 樹 大隅 麻貴子 佐藤 璃奈	
	午後 (14:00~)						
耳鼻咽喉科	午前			耳鼻科担当医 (何れも9:00~11:00)			※2
眼科	午後	耳鼻科担当医 (何れも15:00~)					
子どものこころ診療科	午前		森田 孝次			森田 孝次	
	午後		森田 孝次 (13:30~14:00; 初診)				
内分泌代謝科	午後			長沼 純子	大澤 好充 (14:00~)		※2
リハビリテーション	午前	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 浅井 伸治 (リハ外来、13:00~14:00)	
	午後						
心理検査	午前	臨床心理士(公認心理師)	臨床心理士(公認心理師)	臨床心理士(公認心理師)	臨床心理士(公認心理師)	臨床心理士(公認心理師)	
心理カウンセリング	午後						
予防接種	午後					(第1・3週:13:00~15:00)	

※1:外来診療の開診時間は、注記のあるものを除き、午前は9:00、午後は13:00から  
 ※2:耳鼻咽喉科、内分泌代謝科、脳神経外科、眼科につきましては、都合により当分の間、新規紹介の受付ができませんのでご了承願います。